

平成21年院内がん登録状況 (2009年1月1日-2009年12月31日新規診断分)

◎ 登録がん患者数

486件

【口唇、口腔、咽頭】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C00	口唇	1		1				
C01	舌根部	1				1		
C02	舌	3		1	1		1	
C05	口蓋	1					1	
C07	耳下腺	2		1	1			
C08	他唾液腺(顎下腺)	1					1	
C09	扁桃	1					1	
C11	鼻咽頭	1			1			
C12	梨状陥凹	2			1		1	
C13	下咽頭	2					2	
計		15		3	4	1	7	

【消化器】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C15	食道	18	2	2	3	3	7	1
C16	胃	45		26	3	2	11	3
C18	結腸	36	5	6	8	6	10	1
C19	直腸S状結腸移行部	8		2		3	3	
C20	直腸	13		1	4	3	4	1
C22	肝	14		7		4	3	
C23	胆嚢	6			3	3		
C24.0	肝外胆管	8		2	3		2	1
C24.1	ファーター乳頭膨大部	1			1			
C25	膵	18		1	4	4	8	1
計		167	7	47	29	28	48	8

【呼吸器、胸腔内】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C31	副鼻腔	3					2	1
C32	喉頭	2		1	1			
C34	肺	71		20	2	21	27	1
C38.1	縦隔	1						1
計		77		21	3	21	29	3

【皮膚】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C44	皮膚	8	3	1				4

【中皮および軟部組織】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C49	結合組織および軟部組織	2				1	1	

【乳房】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C50	乳房	41	7	21	9	3		1

【女性性器】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C52	膣	2	1				1	
C53	子宮頸	15	15					
C54	子宮体	9		5	2	2		
C56	卵巣	8		4	1	1	2	
C57	卵管	2		1		1		
C58	胎盤	1						1
	計	20		10	3	4	2	3

【男性性器】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C61	前立腺	38			21	8	7	2

【尿路】		登録数	病期 (UICC)					
			0	I	II	III	IV	X
C64	腎	13		7	1	2	3	
C65	腎盂	5	2		1	1	1	
C66	尿管	4	2		1		1	
C67	膀胱	19	7	5	2	2	2	1
C68	尿路系	1				1		
	計	42	11	12	5	5	7	1

【髄膜、脳】		登録数
C71	脳(悪性)	1
D32	髄膜(良性)	3
D33	脳(良性)	2
	計	6

【甲状腺、内分泌腺】	登録数	病期 (UICC)					
		0	I	II	III	IV	X
C73	甲状腺(45歳未満)	4	4				
C73	甲状腺(45歳以上の乳頭、濾胞、髄様癌)	7			1	5	1
C75.1	下垂体	1					

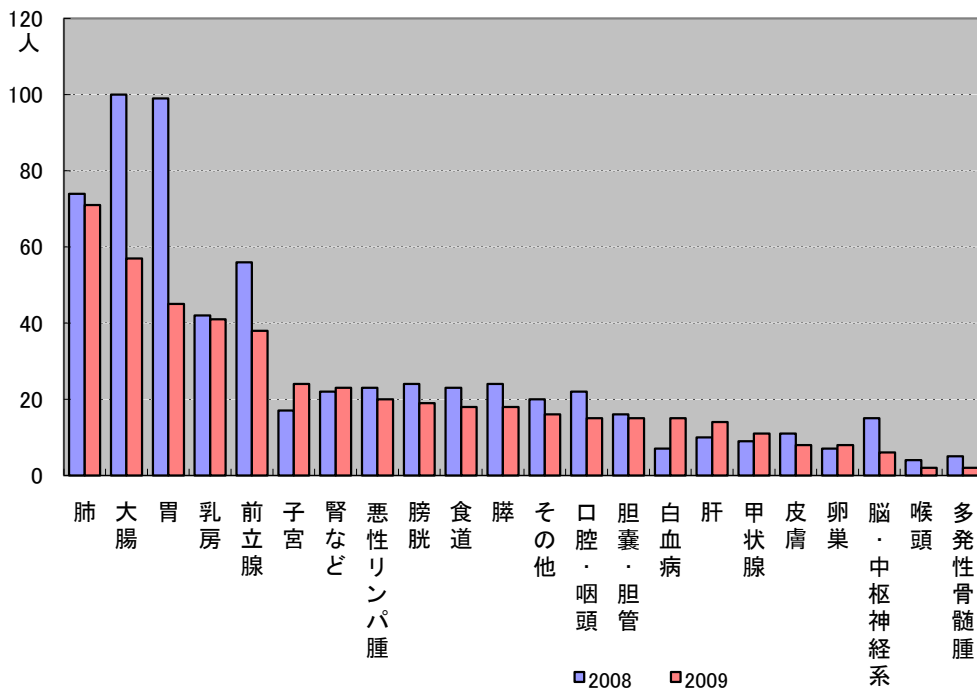
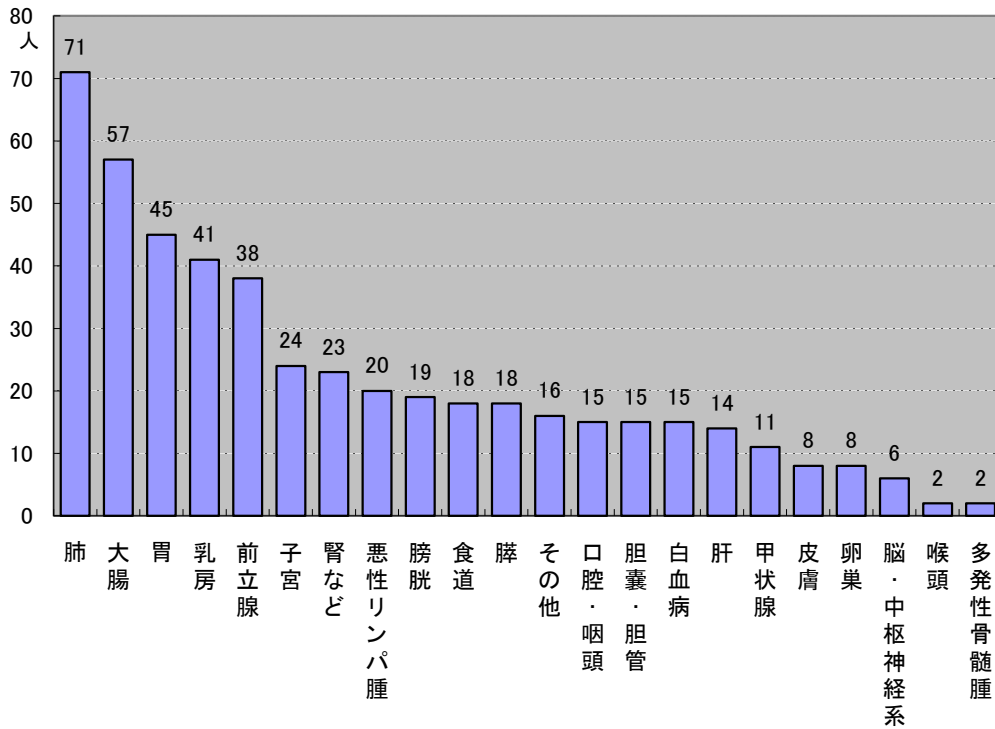
【部位不明確】		登録数
C76.3	骨盤	1
C80	原発部位不明	1
	計	2

【リンパ・造血組織】	登録数	病期 (Ann Arbor分類)					
		0	I	II	III	IV	X
C82-C85	非ホジキンリンパ腫	20	2	4	7	7	
C90	多発性骨髄腫	2					
C91-C95	白血病	15					
D46	骨髄異形成症候群	1					
D47.1	慢性骨髄増殖性疾患	1					

## 【部位別登録数】

2009年由利組合総合病院のがん登録患者数は486人でした。

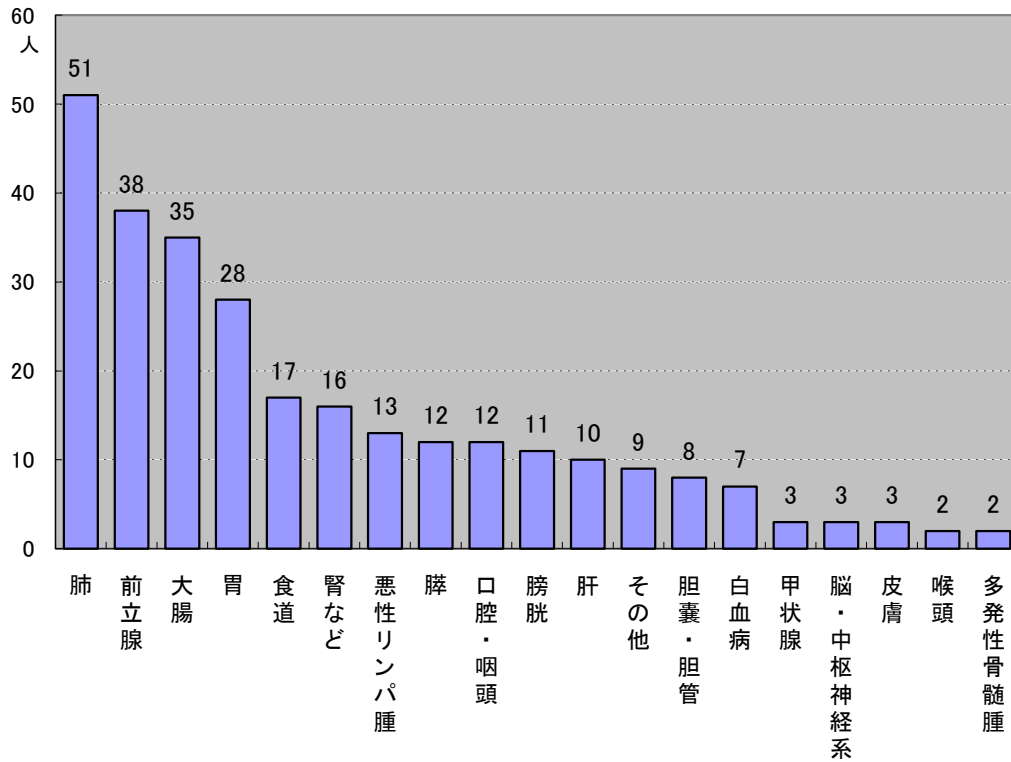
多いものから肺、大腸、胃、乳房、前立腺、子宮、腎など、悪性リンパ腫、膀胱、食道、膵の順になっています。



2008年と比較してみると、肺が2.9%、子宮が2.2%、白血病が2.0%増加しているの対して、胃が6.5%、大腸が4.1%減少しています。

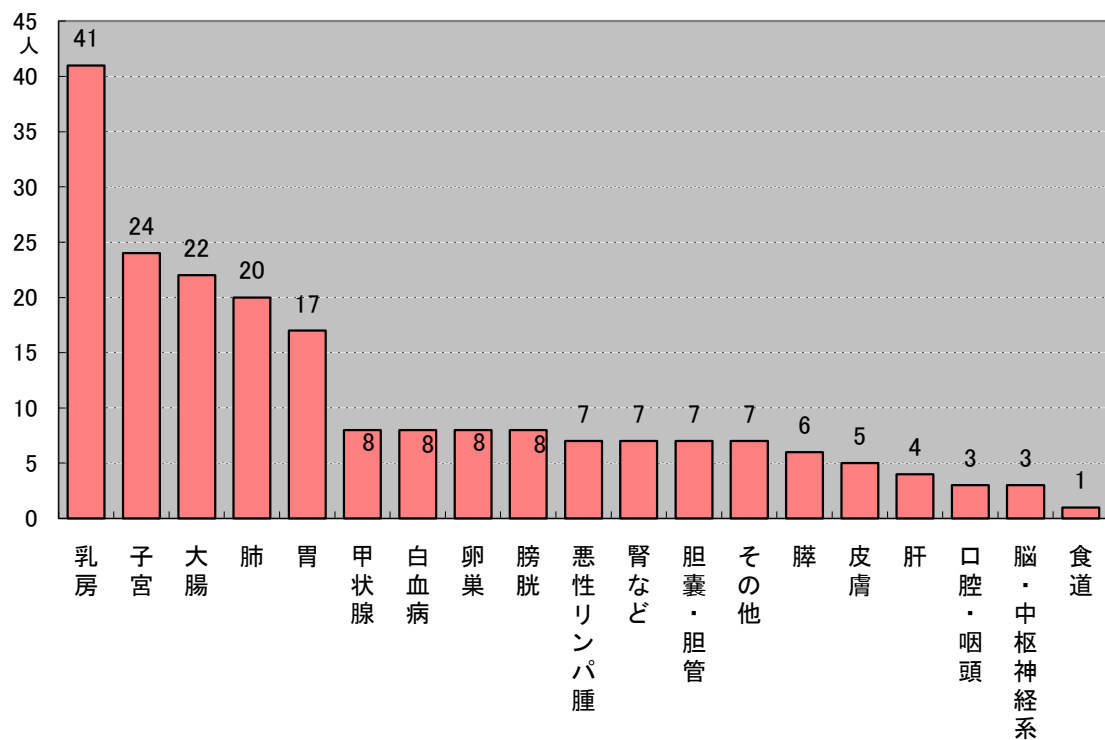
## 【部位別登録数:男性】

男性では多いものから肺、前立腺、大腸、胃の順になっています。



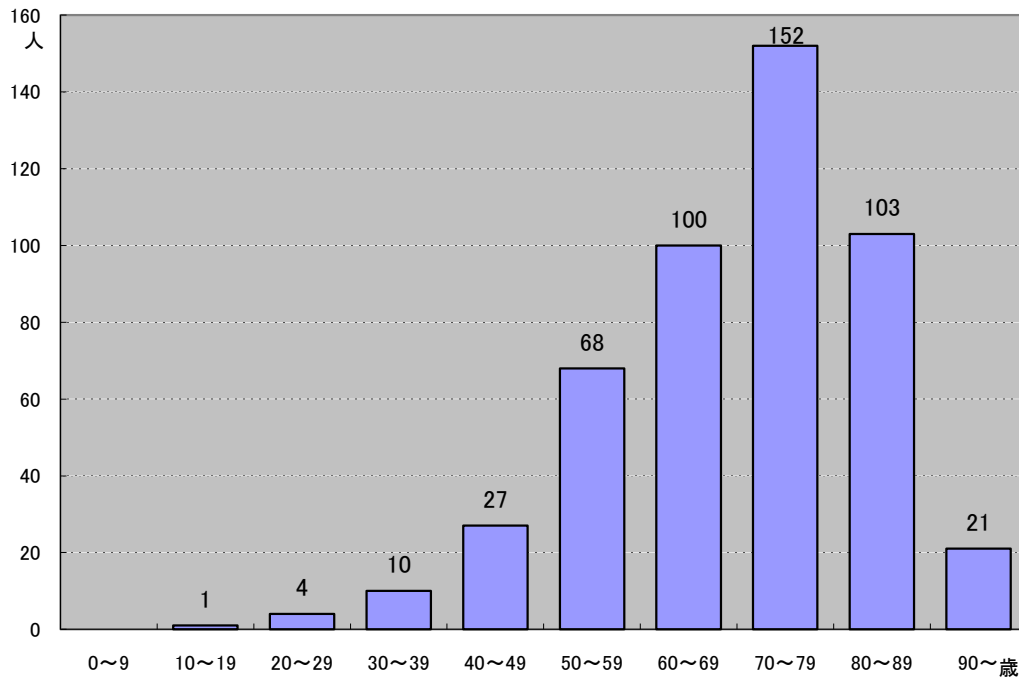
## 【部位別登録数:女性】

女性では多いものから乳房、子宮、大腸、肺、胃の順になっています。



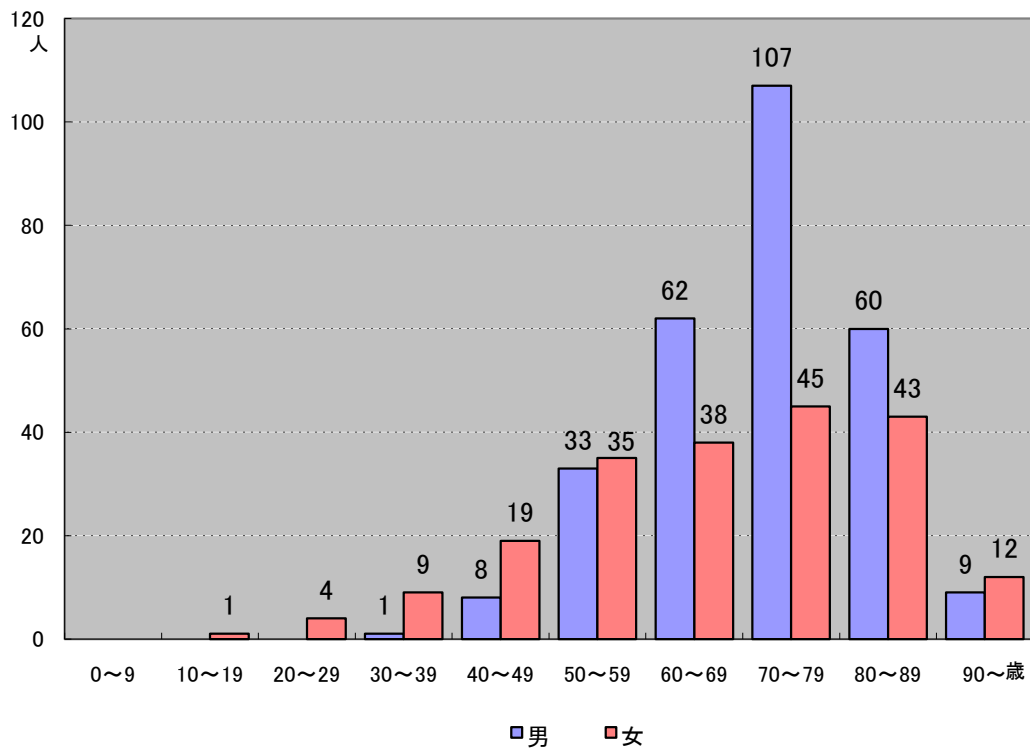
## 【年齢階層別】

70代が最も多く、次いで80代、60代、50代となっています。



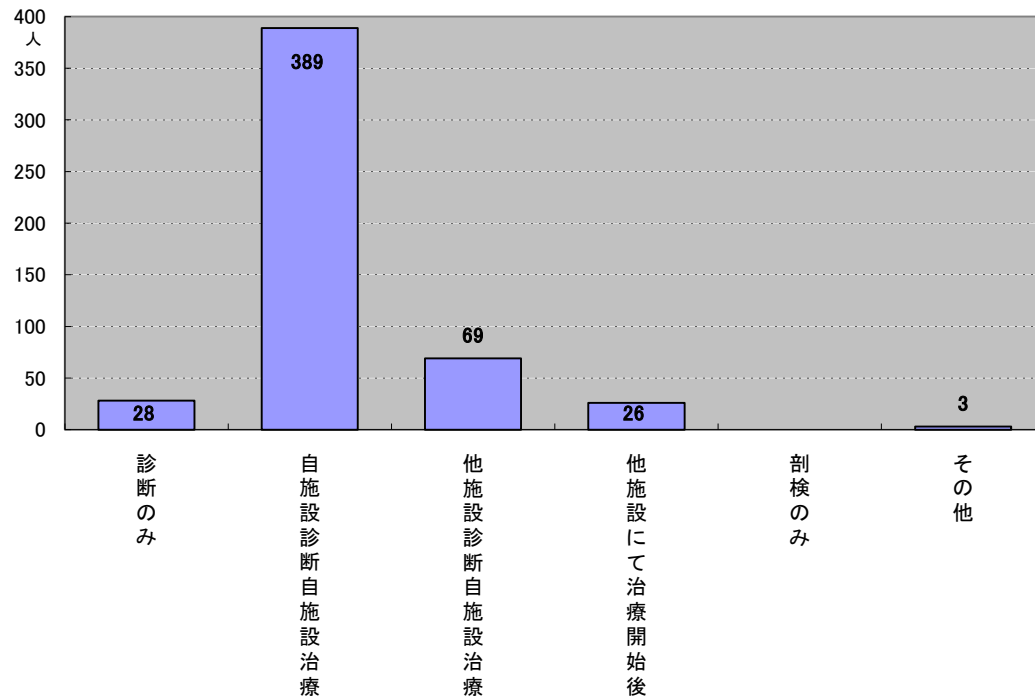
## 【性別・年齢階層別】

男性では70代が最も多く、次いで60代、80代、50代の順となっています。  
女性でも70代が最も多いが、次いで80代、60代、50代の順になっています。



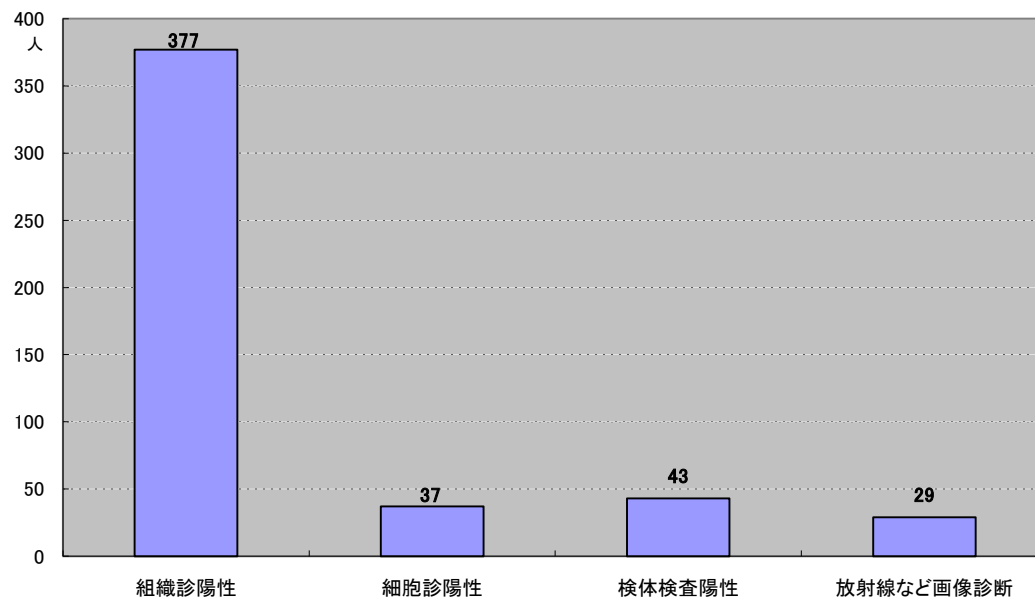
## 【症例区分別登録数】

自施設診断自施設治療が全体の75.5%を占めています。



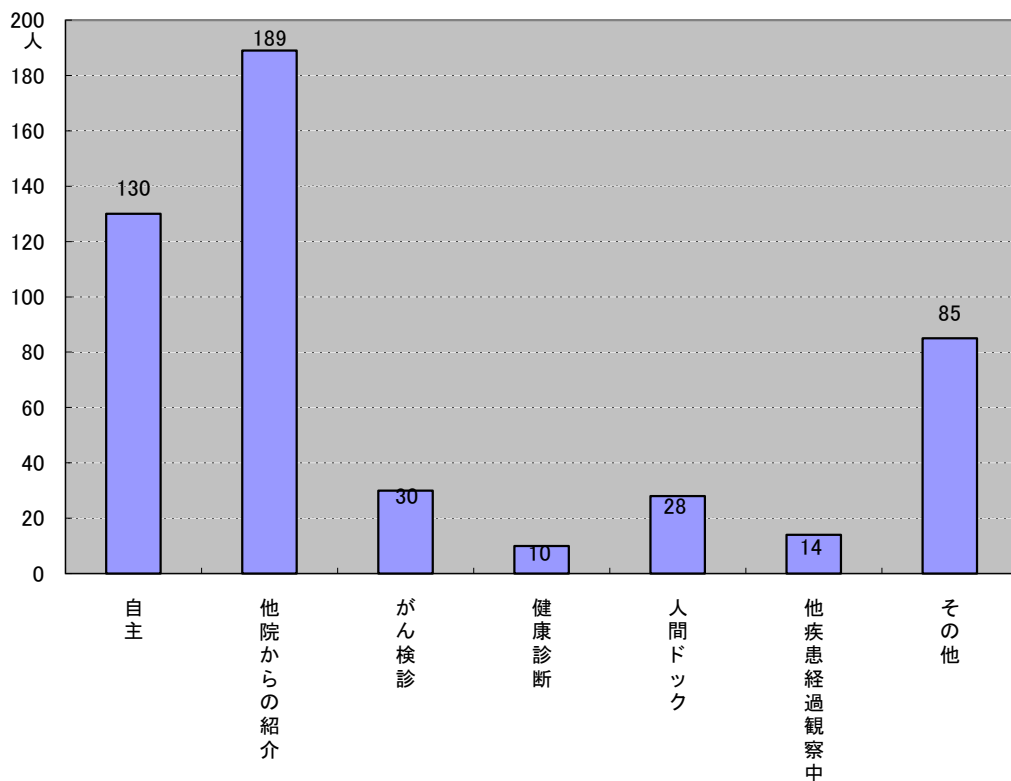
## 【診断根拠別登録数】

顕微鏡的検査で全体の85.2%が診断されています。



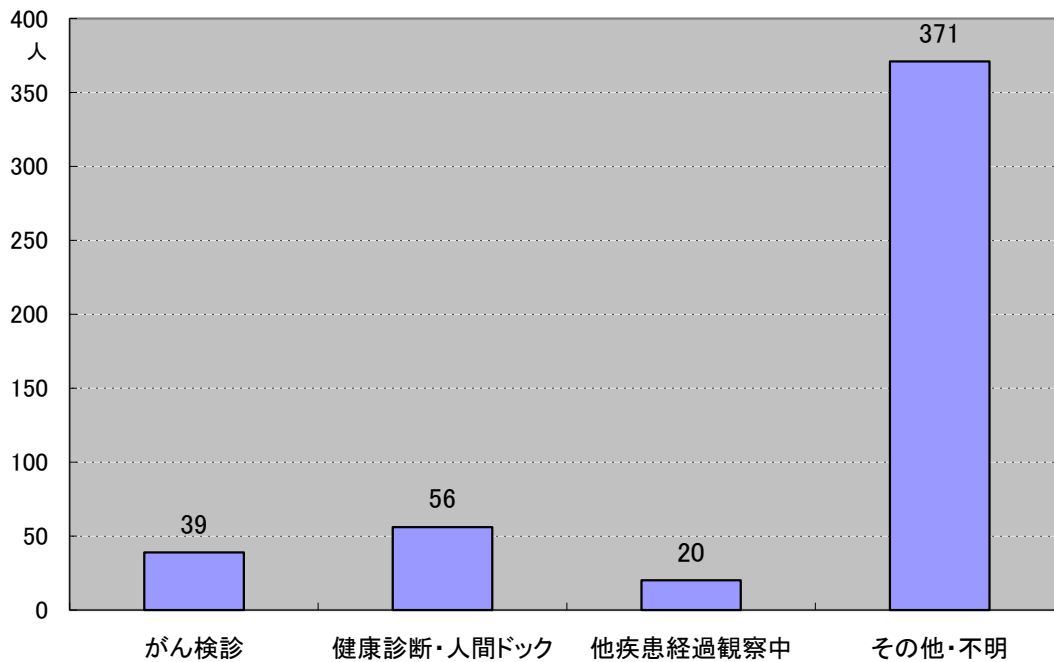
## 【来院経路別登録数】

他院からの紹介が全体の38.9%を占めています。



## 【発見経緯別登録数】

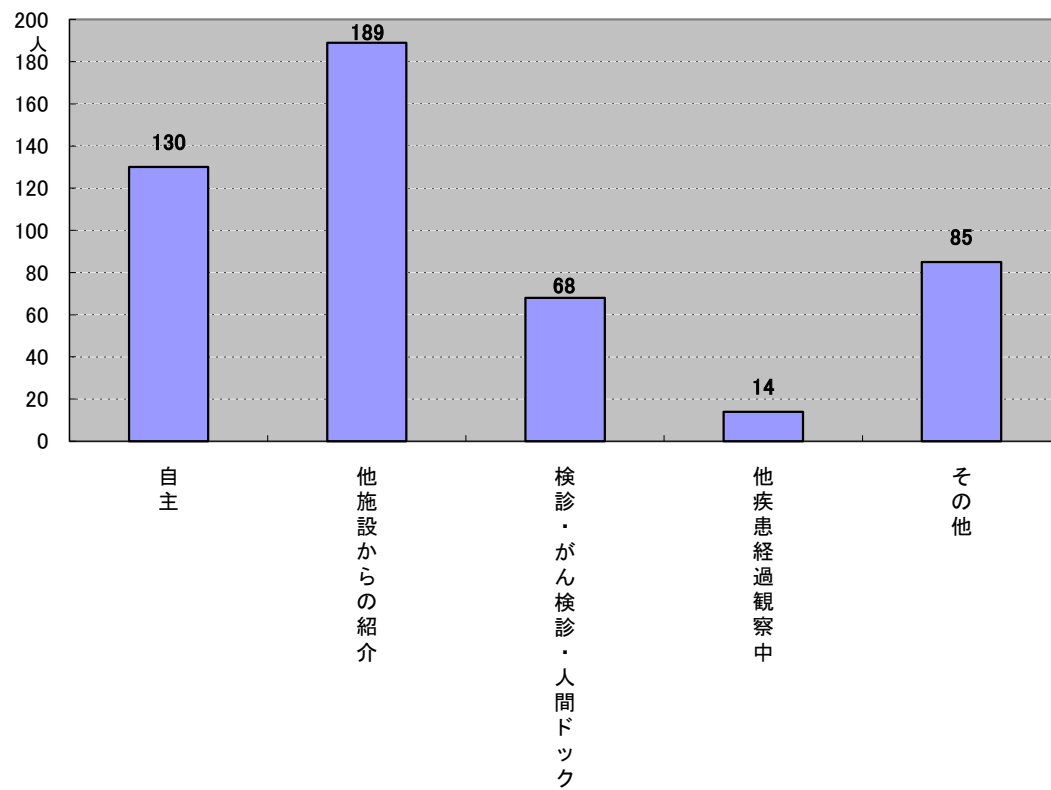
がん検診で8.0%、健康診断・人間ドックで11.5%発見されています。





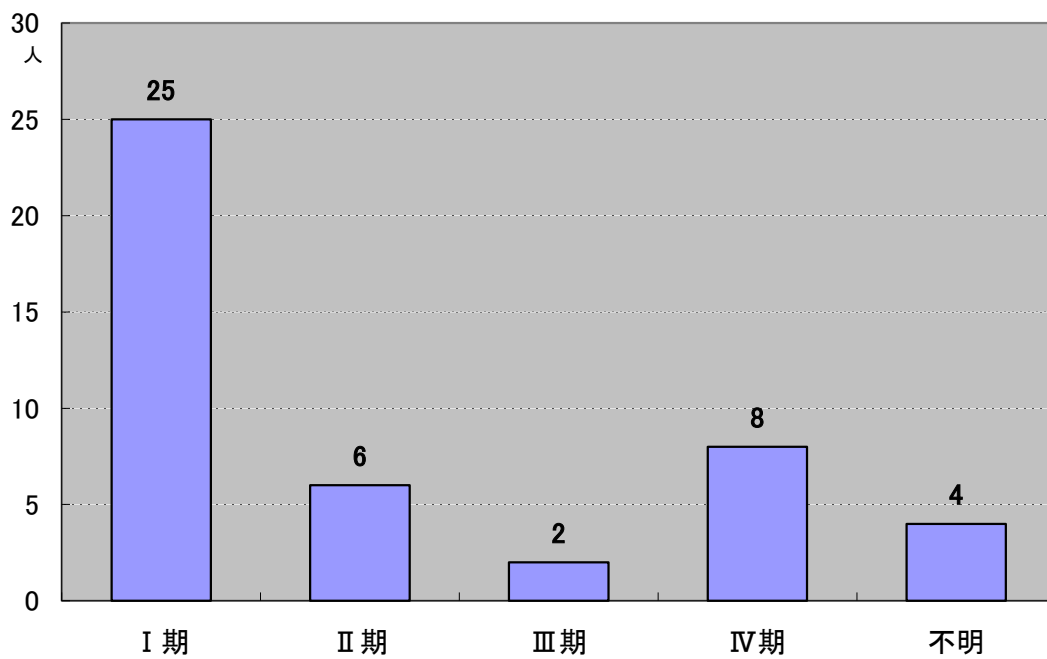
## 【来院・発見の経緯別登録数】

他施設からの紹介が全体の38.9%と最も高く、次いで自主の26.7%となっています。



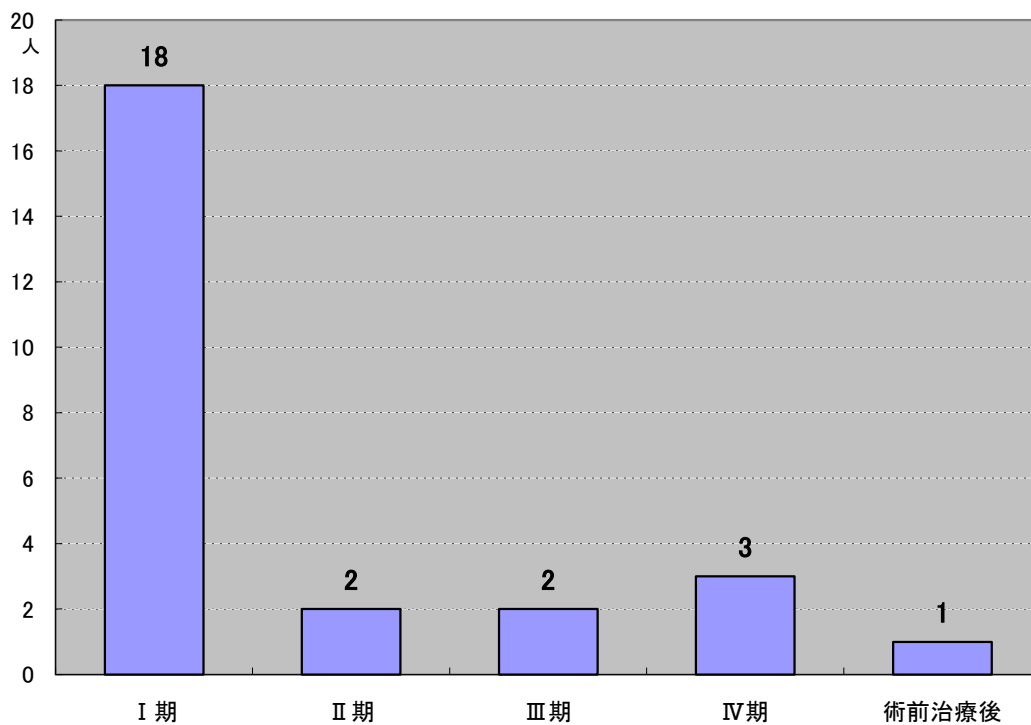
## 【ステージ別登録数: 胃UICC臨床分類】

I期が55.6%と最も多く、次にIV期の17.8%となっています。



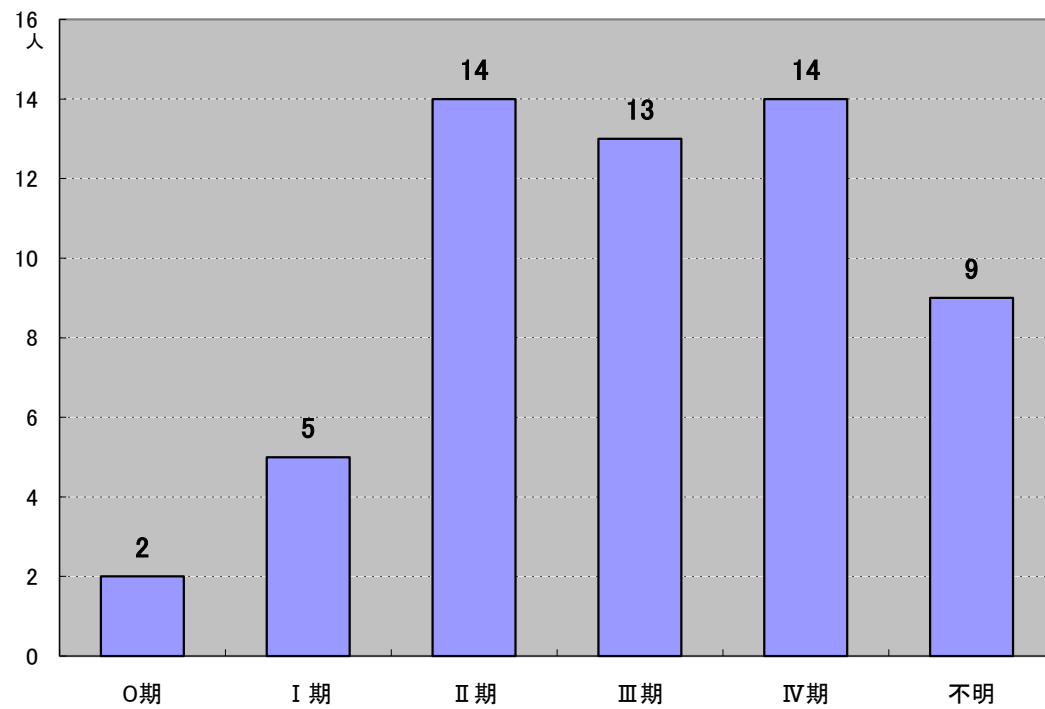
## 【ステージ別登録数: 胃UICC病理学的分類】

I期が69.2%と最も多く、次にIV期の11.5%となっています。



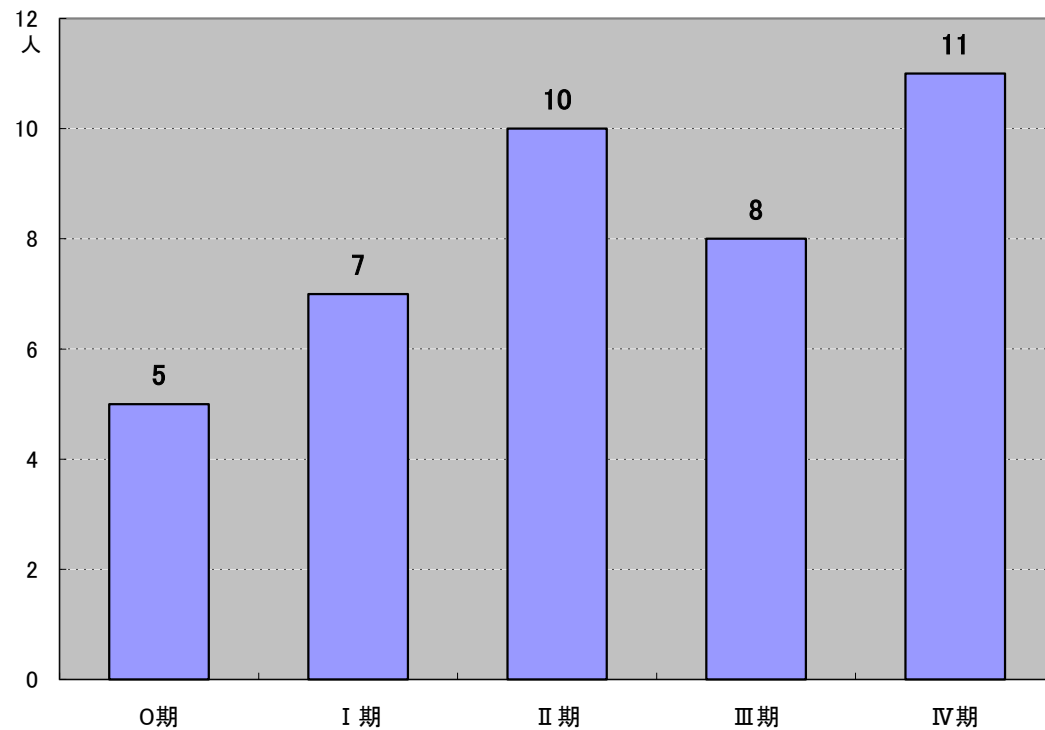
## 【ステージ別登録数:大腸UICC臨床分類】

II期とIV期が24.6%と最も多くなっています。



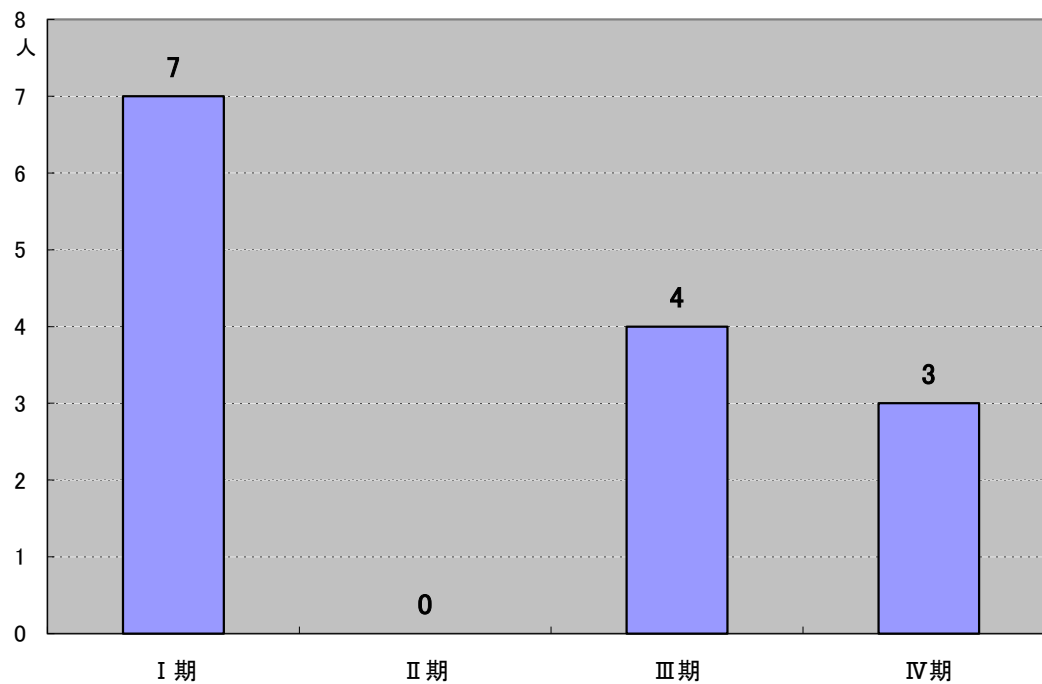
## 【ステージ別登録数:大腸UICC病理学的分類】

IV期が26.8%と最も多く、次にII期の24.4%となっています。



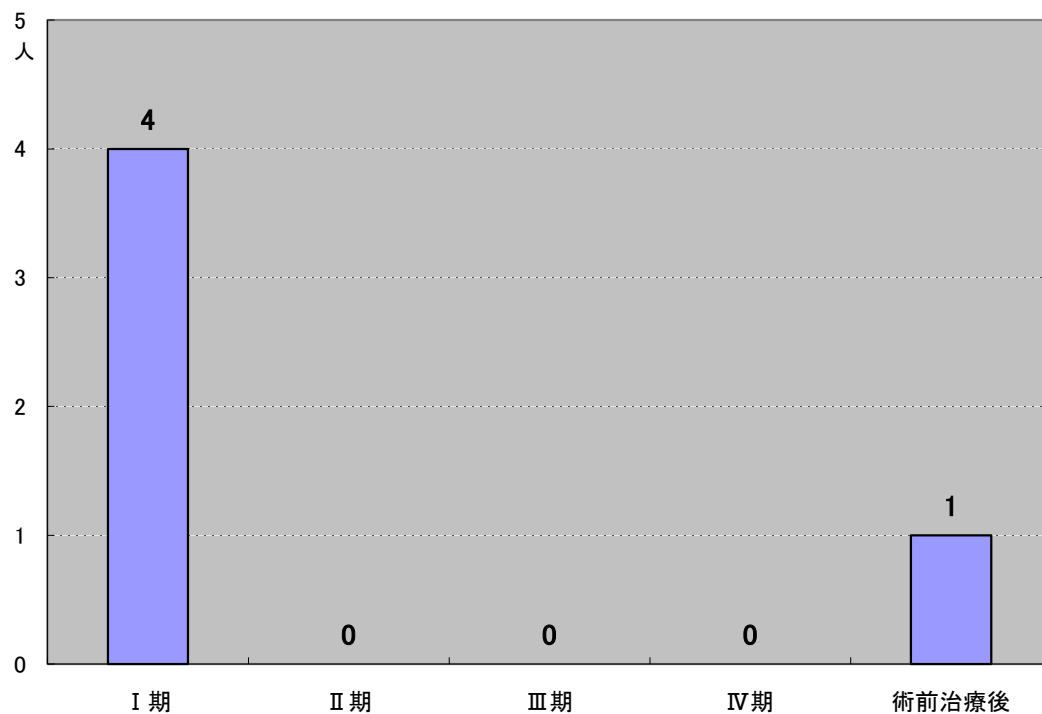
## 【ステージ別登録数:肝UICC臨床分類】

I期が50.0%と最も多く、次いでⅢ期で28.6%となっています。



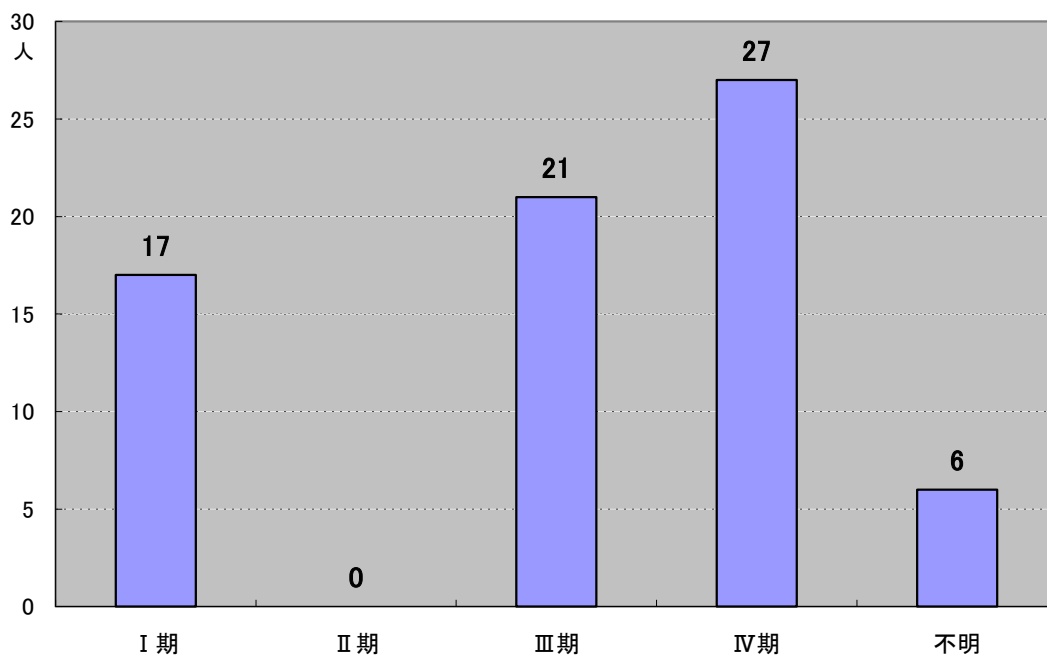
## 【ステージ別登録数:肝UICC病理学的分類】

I期が最も多く、80.0%となっています。



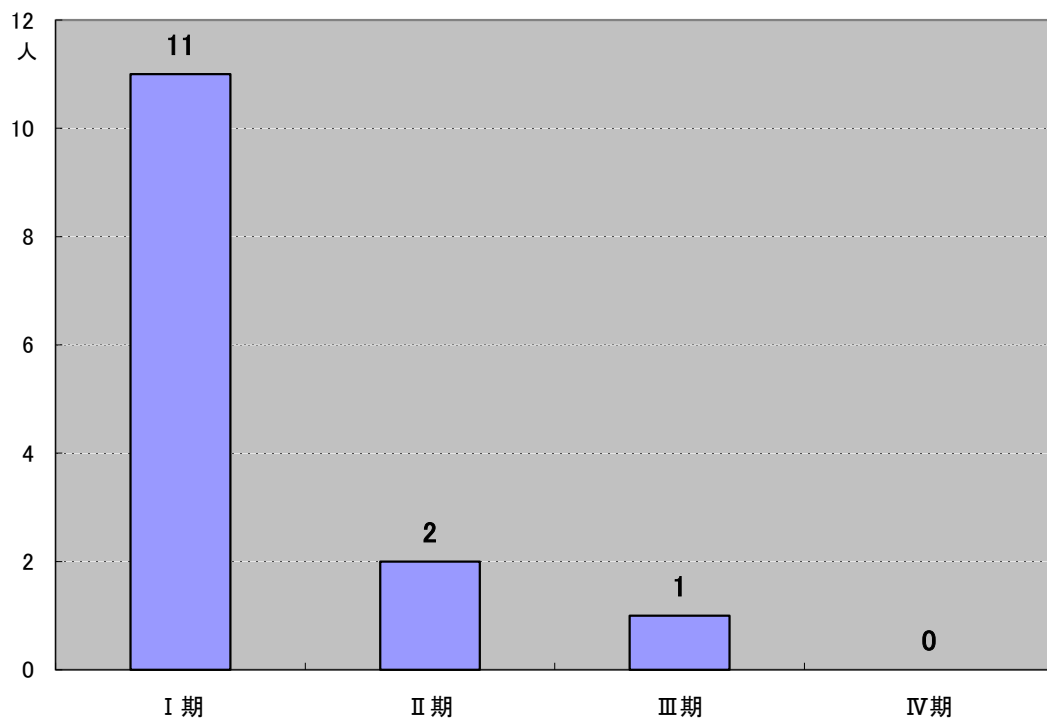
## 【ステージ別登録数:肺UICC臨床分類】

IV期が最も多く全体の38.0%、次にIII期の29.6%となっています。



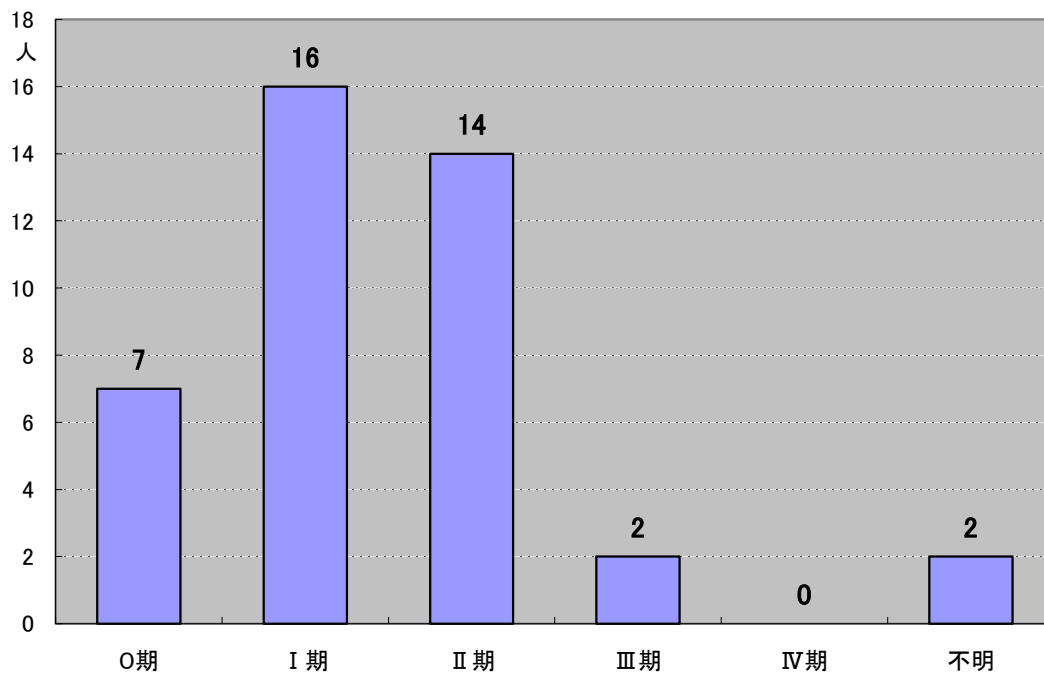
## 【ステージ別登録数:肺UICC病理学的分類】

I期が全体の78.6%と最も多くなっています。



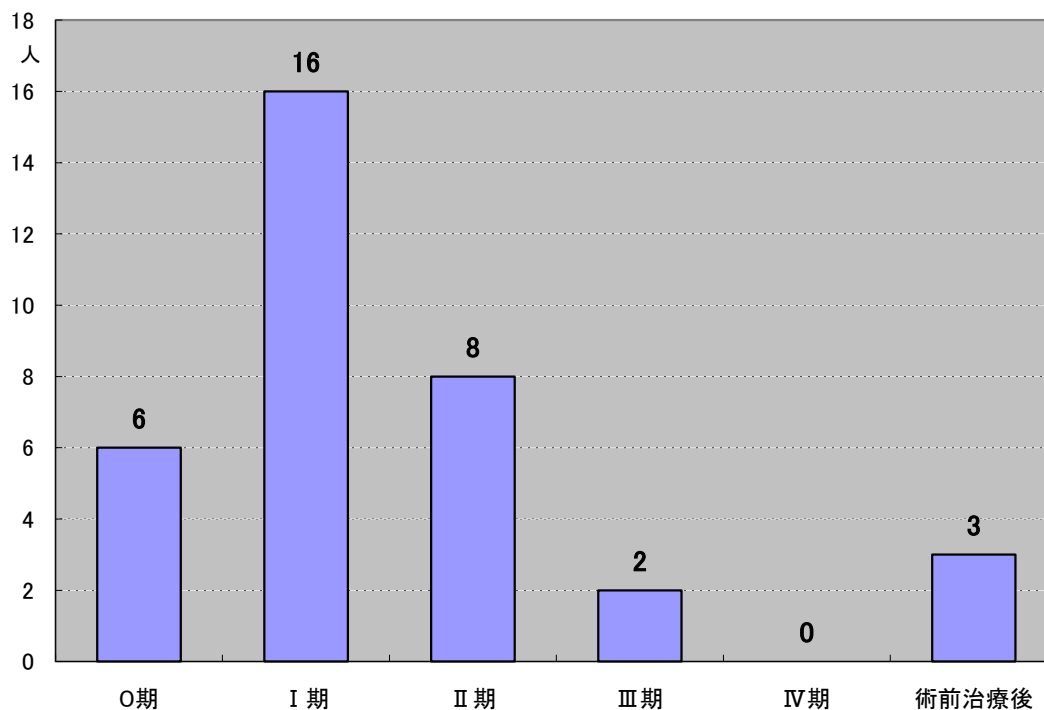
## 【ステージ別登録数：乳房UICC臨床分類】

I期が全体の39.0%と最も多く、次にII期の34.1%となっています。



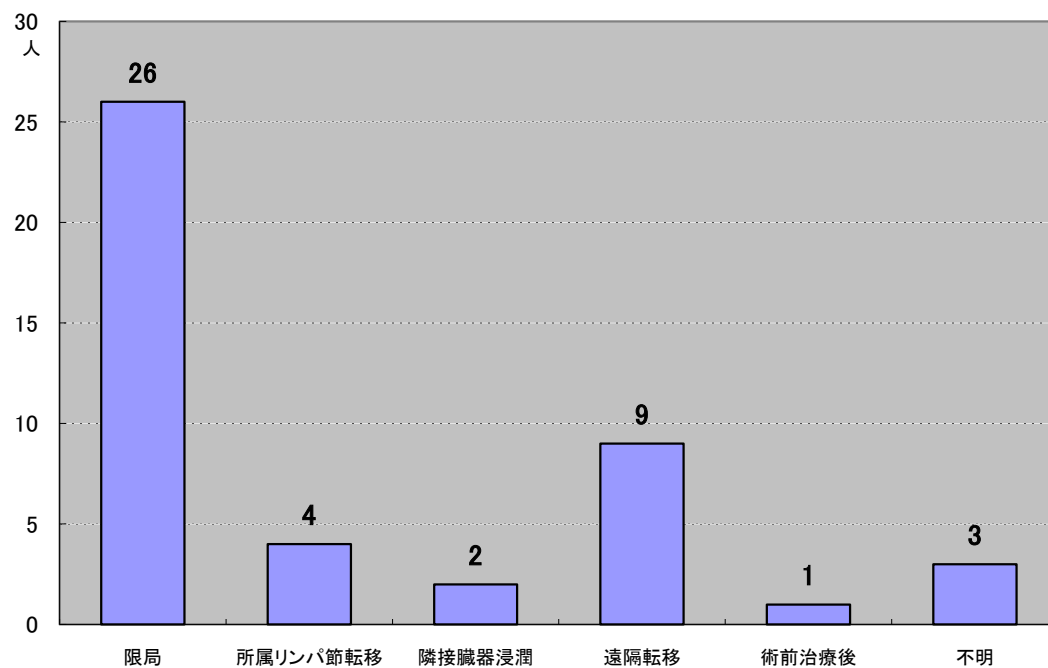
## 【ステージ別登録数：乳房UICC病理学的分類】

I期が45.7%と最も多く、次にII期が22.9%となっています。



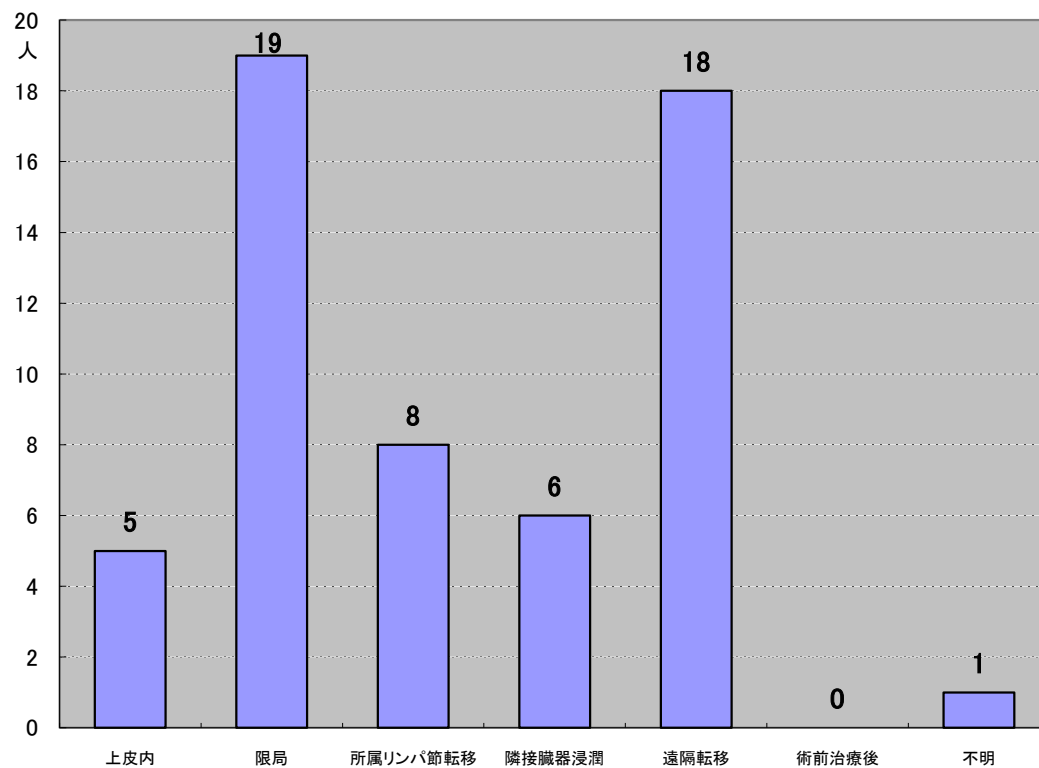
## 【進展度別登録数:胃】

限局が57.8%と最も多く、次いで遠隔転移が20.0%となっています。



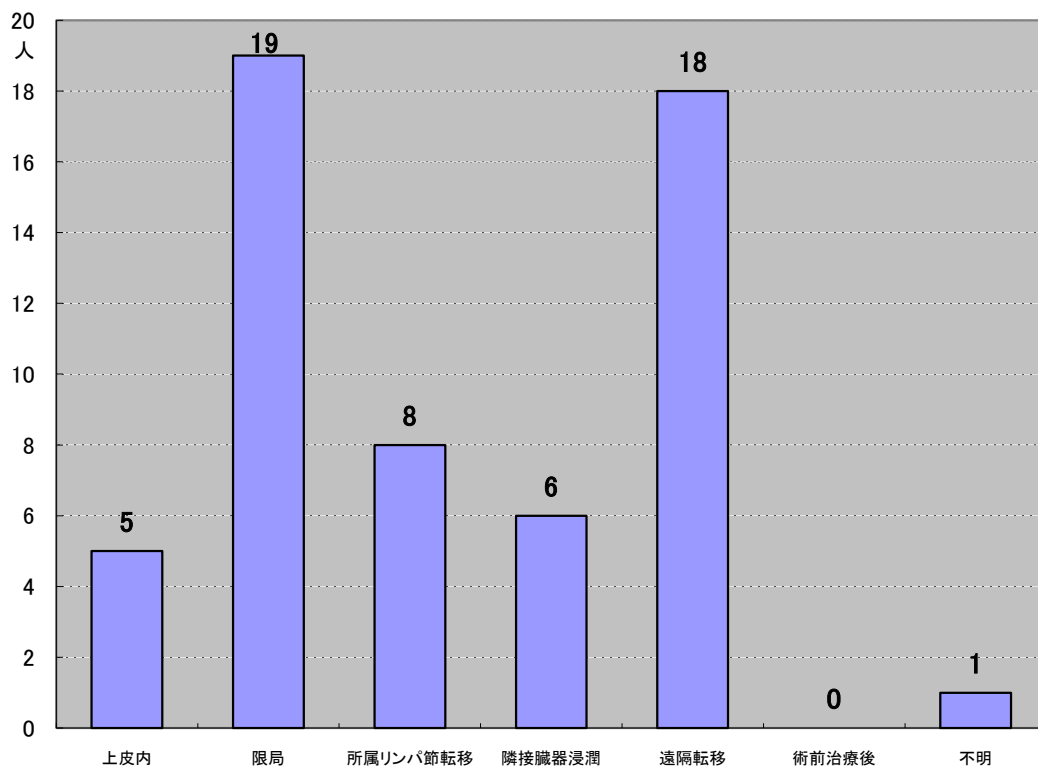
## 【進展度別登録数:大腸】

限局が全体の33.3%と最も多く、次に遠隔転移で31.6%となっています。



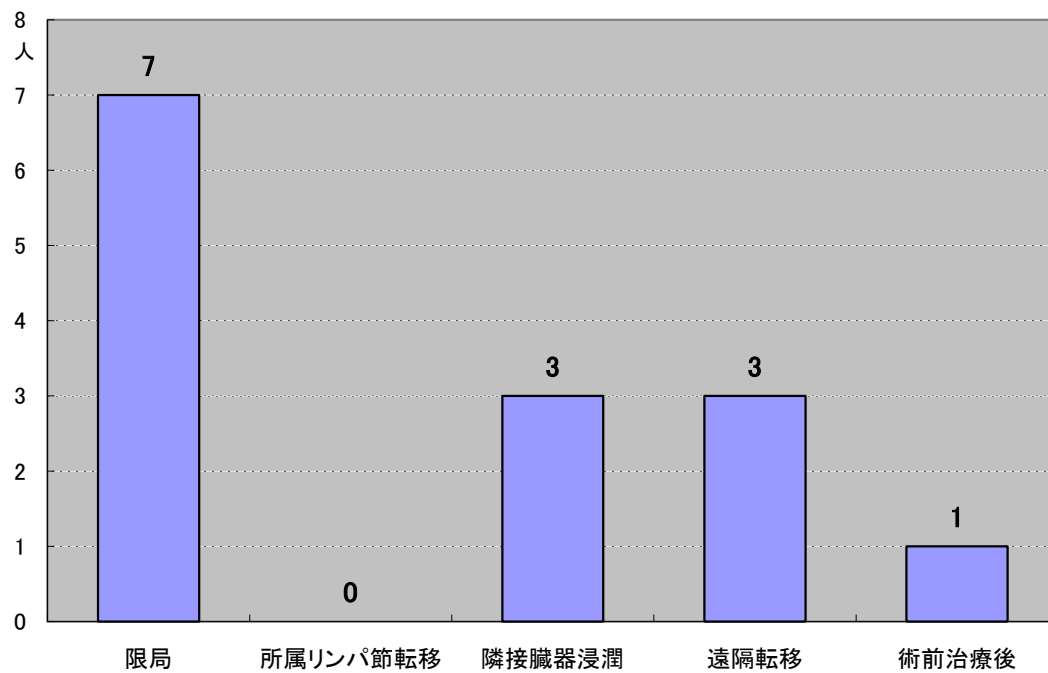
## 【進展度別登録数:肝】

限局が50.0%と最も多くなっています。



## 【進展度別登録数:肺】

遠隔転移が最も多く全体の45.1%、次に限局の28.2%となっています。





## 【進展度別登録数:乳房】

限局が全体の51.2%と最も多く、続いて所属リンパ節転移の19.5%となっています。

